

## コロナ第5類に移行ですが

# 市民が安心できる医療体制を

## 国民の命守る医療の実現を

5月8日から、新型コロナウイルスの分類が「5類」に引き下げられました。これまで無料だった検査や治療費の患者負担やコロナ患者に対する医療機関への財政支援も縮小されます。「第9波」も懸念されている中、市民が安心できる医療体制の継続が求められています。

第5類への引き下げにつ

いて岸田首相は「平時の日本を取り戻す」と主張します。しかし、感染状況は予断を許しません。第8波でも感染急拡大で医療・救急体制は逼迫（ひっばく）し、滋賀県でも163人が亡くなり過去最高でした。

「第9波」が予想され、まだまだ警戒を強めなければいけない時に、第5類への引き下げで「コロナは終わった」との誤ったメッセージを広げ、感染状況を悪化さ

せる危険があります。

### 患者負担増で受診控えや治療中断の懸念

第5類への引き下げで医療の公費負担を段階的に減らし検査・治療に自己負担になります。医療費の負担増によって受診控えが広がれば、患者の命と健康にかかわるだけでなく、感染拡大を抑制する上でも大きなマイナスです。医療現場からも公費負担を縮小

政府は「第5類移行でコロナ患者対応医療機関の制限をなくすので受診医療機関（左表が県公表の野洲市の外来対応医療機関）が増える」と主張していますが、その一方で、コロナに対応する医療機関への補助金の削減・廃止をすすめるなど、医療体制強化に逆行しています。2月定例市議会では市民が安心できる医療体制の継続を求めました。

することに懸念が相次いでいます。

政府は「第5類移行でコロナ患者対応医療機関の制限をなくすので受診医療機関（左表が県公表の野洲市の外来対応医療機関）が増える」と主張していますが、その一方で、コロナに対応する医療機関への補助金の削減・廃止をすすめるなど、医療体制強化に逆行しています。2月定例市議会では市民が安心できる医療体制の継続を求めました。

	移行前（第2類）	5月8日以降（第5類）
感染者の待機期間	原則7日間	5日間療養目安
学校の出席停止	発症翌日から7日	発症翌日から5日
新規感染者数把握・公表	全数把握	定点把握で1週間ごとに公表
死亡者数の把握・公表	全数把握	約2か月後
診療対応	発熱外来が中心	全国6.4万の医療機関
医療費（外来）	検査・治療費を公費負担	原則自己負担
医療費（入院）	公費負担	自己負担（9月末まで最大月2万円補助）
高額治療費	公費で補助	補助を継続

### 野洲市の外来対応医療機関

#### ■中主中学校区

- 比江 田中医院
- 吉地 南医院
- 吉地 えとうクリニック
- 吉川 吉川医院
- 八夫 湖南病院

#### ■野洲中学校区

- 久野部 ほりで医院
- 久野部 たちいり小児科医院
- 小篠原 市立野洲病院
- 小篠原 野村内科医院
- 小篠原 やすホームケアクリニック
- 小篠原 なかにし耳鼻咽喉科
- 小篠原 すぎやま内科
- 小篠原 甲原医院
- 小篠原 ちかもち内科医院
- 小篠原 くれよん うえだこどもクリニック
- 三上 山地内科
- 行畑 高田クリニック
- 北桜 びわこ学園医療センター野洲
- 近江富士 木田医院

#### ■野洲北中学校区

- 市三宅 おかもと耳鼻咽喉科クリニック
- 市三宅 かつじクリニック
- 市三宅 希望が丘クリニック
- 市三宅 吉田クリニック
- 永原 白井医院
- 永原 おおはし腎透析クリニック
- 富波甲 澤田医院

※滋賀県が指定（5月8日現在）した外来対応医療機関の野洲市分です。以外でも受け付ける医療機関もありますので確認を。

※医療機関にかかる場合は事前に連絡を。また、受付時間、診療内容、かかりつけ患者や年齢など、対応に条件がありますので、事前に電話で相談してください。

## 野洲市定例市議会は6月8日から開催されます

6月定例市議会は6月8日から30日まで開催されます。暮らしの要求や、ご意見を下記までお寄せください。

### やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2023年5月14日 No.483

市政・市議会へのご意見  
ご要望をお寄せください

- 小菅康子 比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971
- 工藤義明 小篠原 879 (電話・FAX) 588-1856
- 野並享子 北野 1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
- 東郷正明 比江 864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党が見解を発表しましたのでお知らせします。

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索